

# 姫川流域 大規模土砂災害史

---



源太郎砂防堰堤（長野県白馬村 平川）

第3代白馬村長横沢裕氏の言葉「はじめに砂防ありき」の碑  
（源太郎砂防堰堤の近くに設置されている）

国土交通省北陸地方整備局  
松本砂防事務所



## はじめに

姫川は、長野県白馬村を源流とし、小谷村を北上した後、新潟県糸魚川市で日本海に注ぎます。大昔、西頸城地方（現在の糸魚川市付近）に住んでいた奴奈川姫（ぬなかわひめ）のもとへ大国主命（おおくにぬしのみこと）が出雲国から求婚に来たという神話が古事記に記されているなど、流域には姫にまつわる伝説が多く、どうやら姫川という名は奴奈川姫に由来するようです。

一方で、姫川という美しい名とは裏腹に、流域では過去より幾多の土砂災害が発生しています。明治44（1911）年には稗田山が大崩壊し、崩れた土石はそのまま浦川を約5キロメートル流れ下った後に姫川本川をせき止め、その後決壊して下流を襲ったという記録があります。また、比較的新しいものとしては、平成7（1995）年の姫川災害や平成8（1996）年の蒲原沢土石流災害などがあります。

寺田寅彦は、「津波と人間」という随筆の中でこう記しています。「しかし困ったことに『自然』は過去の習慣に忠実である。地震や津波は新思想の流行などには委細かまわず、頑固に、保守的に執念深くやって来るのである。」このことは、地震や津波に限ったことではなく、大崩壊や地すべり、土石流といった土砂災害にも当てはまるのではないのでしょうか。だとすれば、過去に発生した土砂災害を知っておくことは、現代に生きる私たちにとっても意義のあることだと考えます。過去の災害を風化させるのではなく、それらを知り、そこから学ぶことは大切であり、多くの人に過去の土砂災害を知ってほしいと思ったことがこの冊子をつくったきっかけです。

本冊子は、姫川流域で過去に発生した土砂災害について、文献調査や現地調査、地域の皆様からの聞き取り調査などを行い、長野県立歴史館をはじめとする施設や地元に残された古文書・絵図・史料・写真などを収集・整理してとりまとめたものです。本冊子を通じて、姫川流域の自然や歴史、土砂災害とその痕跡、砂防や防災などについて考えていただくきっかけになれば幸いです。

本冊子の編集にあたっては、長野県立歴史館、長野県姫川砂防事務所、新潟県糸魚川地域振興局地域整備部、糸魚川市教育委員会、フォッサマグナミュージアム、上越市公文書センター、白馬村・小谷村の関係者並びに地元の古老の方々など大変多くの皆様のご協力をいただきました。また、調査やとりまとめには一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構の皆様にご尽力をいただきました。ご協力をいただいた全ての皆様に謝意を表します。

令和3（2021）年3月

国土交通省北陸地方整備局 松本砂防事務所長 石田 孝司

# 姫川流域 大規模土砂災害史

## 目 次

<b>第1章 姫川流域の概要</b> .....	<b>1</b>
1.1 姫川の位置と概要.....	1
1.2 姫川流域の交通.....	3
(1) 姫川と交通.....	3
(2) 塩の道.....	3
1.3 姫川流域の自然条件.....	7
(1) 姫川流域の気候.....	7
(2) 姫川流域の地形.....	8
(3) 姫川流域の地質.....	9
1.4 樽池岩屑流と古白馬湖の形成.....	11
1.5 姫川流域の主な天然ダムの位置と規模.....	13
<b>第2章 姫川流域の土砂災害</b> .....	<b>14</b>
2.1 蒲池の地すべり（位置 No.②）.....	18
2.2 清水山の地すべり（位置 No.①,③,⑤,⑱）.....	22
2.3 真那板山の崩壊（位置 No.④）.....	26
2.4 岩戸山の崩壊（位置 No.⑥）.....	32
2.5 大久保の山抜け（位置 No.⑦）.....	38
2.6 稗田山崩れ（位置 No.⑫）.....	42
2.7 風張山の地すべり（位置 No.⑯）.....	66
2.8 伊勢湾台風による氾濫（位置 No.⑰）.....	70
2.9 平成7年の姫川災害（広域）.....	74
2.10 蒲原沢の土石流（位置 No.⑲）.....	82
2.11 神城断層地震による土砂災害（位置 No.㉕）.....	86
コラム 大草連・葛草連の地すべり.....	90
コラム 小滝の地すべり（位置 No.㉔）.....	92
<b>第3章 姫川流域の砂防事業</b> .....	<b>94</b>
3.1 砂防事業のはじまり.....	94
3.2 県の砂防事業.....	95
(1) 県の砂防事業の経緯.....	95
(2) 長野県の砂防組織の変遷.....	96
(3) 新潟県の砂防組織の変遷.....	96
3.3 直轄砂防事業.....	97
3.4 砂防事業の変遷.....	98
3.5 砂防事業の効果と土地利用の変遷.....	100
3.6 ソフト対策.....	112
<b>引用文献・参考文献</b> .....	<b>119</b>